

# 2023 年度 第 18 回 全道大学フットサル大会 兼 第 19 回 全日本大学フットサル大会 北海道代表決定戦 開催要項

2023年5月23日に赤字を更新。

1. 主 旨 北海道内における大学フットサルの技術向上と健全な心身の育成を図り、大学フットサルの普及振興に寄与することを目的とし開催する。併せて、公益財団法人日本サッカー協会が主催する全日本大学フットサル大会へ北海道地域代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 2023 年度 第18回 全道大学フットサル大会  
兼 第19回 全日本大学フットサル大会 北海道代表決定戦
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 協 力 **株式会社ミカサ**、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
7. 期 日 2023 年6 月10日(土) ～ 6 月11日(日)
8. 会 場 岩見沢市総合体育館  
岩見沢市北3条西12丁目2番16号 TEL 0126-25-5210
9. 参 加 資 格 (1) (公財)日本サッカー協会(以下、JFAという。)に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。  
(2) (1)のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。  
(3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。  
(4) 選手は、他のチームで参加していないこと。  
(5) 選手および役員は、複数のチームで参加できない。  
(6) 本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。  
① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円  
② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円  
(7) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)ただし北海道地域大学フットサルリーグ2023に参加しているチームは除く。
10. 参加チーム 参加申込みにより受理されたチームとする。
11. 大会形式 (1) 全てノックアウト方式を基準とするが、参加チーム数によってリーグ戦とすることがある。  
(2) ノックアウト方式の場合、3位決定戦を行う。  
(3) リーグ戦の場合の順位決定方式  
勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。  
① リーグ戦の総得失点差  
② リーグ戦の総得点数  
③ 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)  
④ フェアプレーポイントの合計がより少ないチーム  
(ア)警告1回 1ポイント  
(イ)警告2回による退場1回 3ポイント  
(ウ)退場1回 3ポイント  
(エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント  
(オ)抽選
12. 競技規則 大会実施年度のフットサル競技規則による。
13. 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。  
(1) ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。  
(2) 試合球は、**ミカサ フットサル4号検定球(FS450B)**

- (3) 競技者の数  
・競技者の数：5名  
・交代要員の数：9名以内  
・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内(準加盟チームについては、その限りとしない。)
- (4) チーム役員の数  
3名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、4名以内とする)。
- (5) ユニフォーム
- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
  - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
  - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。試合の勝者を決定する、いわゆるPK戦においても上記同様の対応とする。
  - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。張り番は認めない。
  - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑦ 主審は、対戦するチームの色彩が酷似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち合いのもとにその試合において着用するユニフォームを決定する。  
前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
  - ⑧ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
- (6) 靴  
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。接地面が着色されたものでもノンマーキングのシューズであり且つ施設側が認めれば、着用可。(スパイクシューズは使用できない)なお、チーム役員にも適用する。
- (7) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間(ノックアウト方式を基準として示す。リーグ戦に変更した場合は、決定次第参加チームへ連絡する。)
- ① 40分間(各20分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルはそれぞれ10分間(第1ピリオドから第2ピリオド開始まで)とする。
  - ② 参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
- (9) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
- ① 1回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。

- ② 決勝戦において勝敗が決定しない時は、10 分間(各 5 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。
- ③ 延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とする。
- ④ PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

- (10) タイムアウトは、全てにおいて適用する。
- (11) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5又はその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

#### 14. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の大会規律委員会で決定する。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、当該チームが出場する直近の フットサル公式試合(ただし、第 19 回全日本大学フットサル大会出場チームは、この大会で行うこと。)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) 本大会の大会規律委員会は、警告の累計2回による退場処分、及び出場停止処分1試合までの懲罰問題を処理する。
- (7) 大会規律委員会の委員長は、(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
- (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が協議する。

#### 15. 参加料等

参加料 30,000 円(消費税込)

#### 16. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、1チームあたり24名(選手20名、役員4名)を上限とする。
- (2) 参加申込は、所定の書式(下記(9)申込先(A)に記載の書式 a ~ e)を下記(5)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。
- (3) 参加料等は、申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。
- (4) **ユニフォームに広告の掲示があるチームは、申込締切日までにJFAから受領した e ユニフォーム広告掲示回答書写しを提出すること。当該書式の写しが無い場合(申請中含む)は、今年度のユニフォーム広告掲示申請書と振込明細書写しを申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること。**  
各チームにおける本大会の初戦の 4 日前までに回答書の提出がない場合は当該ユニフォームの着用を認めない。但し、当該広告部分をユニフォームと同色の布等により四辺を縫い付けて覆った場合は着用を認める。
- (5) 申込締切日 2023 年 5 月 23 日(火) 17 時 00 分 必着
- (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則として認めない。~~ただし、~~**コロナウイルス感染症対策の必要上、自粛等が発生した場合は、追加・変更を認める。**申請については、所定の用紙に必要事項を記入し、期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。  
~~追加・変更の手続きの期限は、2023年6月6日(火)16時までとする。~~  
~~(ただし、コロナウイルス感染症防止対策のための検温を大会2週間前から行っていること。)~~
- (7) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、および主催者もしくは主管地区協会がコロナウイルス感染リスクを鑑みて参加を認めない場合も参加辞退と同様の扱いとし、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (8) チームが申込先(A)の所属地区サッカー協会宛にE-mailで提出された書式 a ~ e は所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される。  
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。

- (9) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会事務局  
 a 参加申込書(E-mail)  
 ※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。  
 b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)  
 ※1 ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。  
 ※2 デザイン画は不可。  
 c プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
 d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)  
 e **ユニフォーム広告掲示回答書写し**
- (B) (公財)北海道サッカー協会  
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
 北海道フットボールセンター 内  
 TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101  
 全日本大学サッカー連盟に加盟登録しているチームは、サッカー登録番号を必ず記載する。
- (C) (一社)北海道フットサル連盟  
 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2-6 松園ビル  
 TEL 011-827-7638 FAX 011-827-9738  
 ※大会申込専用アドレス E-mail: entry-hff@futsal.jp  
 ・参加料 30,000 円(消費税込)  
 [大会参加料等振込口座]  
 北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478  
 一般社団法人北海道フットサル連盟  
 会長 北林 剛(キタバヤシ ツヨシ)

17. 組合せ (1) 組み合わせは、HKFAフットサル委員会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果はHKFAの公式ホームページにて確認すること。  
<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
- (2) トーナメント方式の場合、前年度優勝チーム、準優勝チームをシードする。
18. 帯同審判 本年度については、帯同審判制をとらないこととする。
19. 監督会議 日 時 2023年6月8日(木) 19時00分から  
 会 場 オンライン会議方式で実施する。  
 会議用URLは後日チーム連絡責任者宛てに送付する。
20. 開会式 実施しない。
21. 表彰 優勝、準優勝、第3位には、表彰状及びトロフィーを授与する。  
 及び閉会式 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。
22. 負傷及び 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び  
 事故の責任 救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
 参加チームはスポーツ保険、またはそれに準じた保険に加入していること。
23. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング(以下、MCMという。)  
 ① 1回戦は、実施しない。  
 両チームのユニフォーム等の色は、事前に写真で確認し、本大会審判委員長立会いのもと運営側で決定する。  
 ② 2回戦以降は、キックオフ時刻の40分前(ただし、第1試合は試合開始30分前)に行う。チーム代表者は必ずMCMに出席しなければならない。  
 ③ MCMは、マッチコミッショナー、両チームの代表者及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、JFA認定マッチコミッショナー、運営スタッフが加わり行うこととする。  
 (ア) 選手証のチェックを行う(MCMの際、各チーム持参すること)。  
 (イ) FP及びGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。

(ウ)タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。

④大会形式の変更がある場合は、変更することがある。

(2) メンバー提出用紙

①1回戦第1試合はキックオフ時刻30分前に大会本部運営責任者へ提出すること(以降はキックオフ時刻の40分前)。

②2回戦以降は、MCM時に提出すること。

③大会形式の変更がある場合は、変更することがある。

(3) 選手証

各チームの登録選手は、JFA発行の選手証を、試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。

※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

(4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールによりHKFAに理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。

(5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

(6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

(7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。但し、熱中症対策を講じる場合は、スポーツ飲料を認める場合がある。

(8) **本大会は、以下の感染対策に従うことを前提として有観客で実施する。但し、観客スペースに余裕がない場合は、人数等を制限する場合がある。なお、今後の国及び自治体の対応を踏まえ、弾力的に取り扱うものとする。**

①観客は、入館の際にマスクの着用、検温、手指消毒を行うこと。

②検温の結果、高熱(37.5℃以上)の場合は、観戦(入館)することができない。

③観戦中は、マスクを着用し、大声での応援は行わない。

④その他、運営側の感染対策に従うこと。

(9) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。

『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』 <https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>

(10) 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会にて決定する。

(11) 優勝チーム、準優勝チームには、2023年8月25日(金)～8月27日(日)に大阪府岸和田市総合体育館で開催される第19回全日本大学フットサル大会の参加を義務づける。ただし、優勝チーム、準優勝チームがコロナウイルス感染症の影響を事由に出場を辞退した場合、第3位チームが繰り上げて参加することができる。なお、参加チームにはJFAが定める基準により、宿泊費の補助がある。交通費は、チーム負担とする。

以上